

記入例

日本大学商学部
エントリーシート 令和6年度 教員新規採用（公募制）

ふりがな
氏 名

にちだい たろう
日大 太郎

応募科目及び応募資格

希望する応募科目及び応募資格に○を付してください（1つのみ）。

応募科目	条件等	応募資格							
マーケティング論	「広告コミュニケーション」も担当可能な方		教授		准教授		専任講師		助教
○ マーケティング論	「グローバル・マーケティング」も担当可能な方		教授	○	准教授		専任講師		助教
ベンチャー・ビジネス論	「ベンチャー・ファイナンス」も担当可能な方		教授		准教授		専任講師		助教
テクノロジー・マネジメント	「経営学入門」も担当可能な方		教授		准教授		専任講師		助教
原価計算論			教授		准教授		専任講師		助教
中国語	募集要項参照		教授		准教授		専任講師		助教

学歴及び教歴

現勤務先名称（所在地）		現勤務先の職位等
〇〇大学〇〇学部（神奈川県）		准教授
最終学位	学位取得年月	直近学会発表年月
博士（経営学）	2006年3月	2022年8月
教歴の概要（古い順）		現在の担当科目（主たる科目に○）
日本大学商学部 非常勤講師5年 △△大学△△学部 非常勤講師3年 〇〇大学〇〇学部 専任講師8年 〇〇大学〇〇学部 准教授4年		○グローバル・マーケティング マーケティング論 流通論
特記事項		
△△学会賞（2016年8月），□□論文賞（2011年10月）		

注1 学会発表は，1回以上行われていなければなりません。学会は，日本学術会議協力学術研究団体に登録された学会若しくはこれに準ずる学会又は一定の条件を満たす国際会議とします。共同研究報告は，2回の報告をもって学会報告1回とみなします。

ふりがな 氏 名	にちだい たろう 日大 太郎
-------------	-------------------

研究業績（古い順）

「研究業績」とは、公刊された学術著書、学術雑誌掲載論文及び学術書に収載された論文をいいます。

順位	分類	提出業績（書名・題目（論文名））	共著・単著	発行年・月
6	学術論文	××××・・・・・・・・・・・・・・・・	共著	2015・8
5	学術論文	○○○○・・・・・・・・・・・・・・・・	単著	2016・8
3	学術論文	■■■■・・・・・・・・・・・・・・・・	単著	2017・8
2	学術論文	△△△△・・・・・・・・・・・・・・・・	単著	2018・8
4	学術論文	□□□□・・・・・・・・・・・・・・・・	共著	2020・8
1	著書	○○○○・・・・・・第6章「・・・・・・・・」	単著	2021・8

注1 分類は、「著書」、「学術論文」のいずれかを記入してください。

注2 提出著書・論文

募集資格	提出著書・論文
教 授	著書（単著）1冊又は論文5編
准 教 授	著書（単著）1冊又は論文3編
専任講師	著書（単著）1冊又は論文3編
助 教	著書（単著）1冊又は論文2編

研究ノート又はこれと同等の著作物は、2編をもって論文1編とみなします。また、共同研究論文は、2編をもって論文1編とみなします。

<p>※博士論文は、研究業績の審査対象には含まれません（著書として公刊されたものは除きます）。</p> <p>※「昇格」を伴う応募の場合は、現資格以降の業績が研究業績の審査対象となります。</p> <p>例：現在「准教授」の方が「教授」で応募する場合は、「准教授」以降の業績が審査対象となります。</p> <p>※研究業績の審査対象は、記入時において未発表のものは含まれません。</p> <p>※研究業績の審査対象は、「著書」、「学術論文」に限ります。</p>
--

注3 応募に必要な部数を超える業績を提出する場合は、御自身で優先順位を付け、順位の高い業績を1から順に記入してください。書ききれない場合は、行数を増やして記入してください。

最終候補者の研究業績審査は、応募に必要な部数を超える業績の提出があった場合、順位の高い業績が審査対象論文となります。

例：応募資格が准教授の場合、3編が必要論文数となることから、記入例の研究業績1位から3位が審査対象論文となります。